

インターンシップⅡ

Internship2

1 単位 (選択必修 (B)) 3 年 (前期, 集中)

石田 和之・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】 企業における職業体験を通じて、働くことに対する具体的なイメージをつかむ。

【授業概要】 あらかじめ決められたリストの中から希望する企業を選択して、夏季休暇中に、2週間程度の職業体験を実施する。体験する内容や日程等の具体的内容は、企業によって異なる。

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 『インターンシップⅠ』 (1.0)

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 ①この実習に登録するためには、インターンシップ(講義)の単位をすでに取得しているか、あるいは現在履修中であることが必要である。②受入れ先企業のリストが判明するのは、6月頃の予定である。昨年度までのリストは、学務係にて閲覧可能。

【到達目標】 キャリア形成に対する意識を高める。

【授業計画】 [計画]

【成績評価】 実習終了後に提出する報告書(50%)および受入れ先企業からの評価(50%)による。報告書の提出がない場合には、たとえ実習を完了していたとしても、単位を与えない。

【再試験】 無

【教科書】 無

【参考書】 無

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218362>

【連絡先】 [連絡先]

Internship2

1 unit (required selection (B)) 3rd-year(1st semester, intensive)

Kazuyuki Ishida · ASSOCIATE PROFESSOR / DEPARTMENT OF CIVIL AND ENVIRONMENTAL STUDIES

Target 企業における職業体験を通じて、働くことに対する具体的なイメージをつかむ。

Outline あらかじめ決められたリストの中から希望する企業を選択して、夏季休暇中に、2週間程度の職業体験を実施する。体験する内容や日程等の具体的な内容は、企業によって異なる。

Keyword [キーワード]

Fundamental Lecture “Internship1”(1.0)

Relational Lecture [関連科目]

Notice ①この実習に登録するためには、インターンシップ(講義)の単位をすでに取得しているか、あるいは現在履修中であることが必要である。②受入れ先企業のリストが判明するのは、6月頃の予定である。昨年度までのリストは、学務係にて閲覧可能。

Goal キャリア形成に対する意識を高める。

Schedule [計画]

Evaluation Criteria 実習終了後に提出する報告書(50%)および受入れ先企業からの評価(50%)による。報告書の提出がない場合には、たとえ実習を完了していたとしても、単位を与えない。

Re-evaluation 無

Textbook 無

Reference 無

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218362>

Contact [連絡先]